

日本環境管理学会大会の開催案内

(1) 開催日程

日時：2023年11月22日(水)午後

(ビルメンテナンス会館の会議室を本拠地としたリモート開催)

(2) プログラム

1300 開会の辞(会長：三橋博巳)

1305 特別講演：講演50分+質疑10分

「建築・設備における未利用及び自然エネルギー活用に関する一連の研究」

日本建築学会賞受賞研究と人・環境に恵まれて

垂水弘夫(金沢工業大学教授)

1405 休憩

1420 研究発表会・セッション1(司会：湯浅、三田村)：発表10分+質疑5分

① ビルメンテナンス事業からの創造・進化

社会課題解決・まちづくり支援事業へ

安蘇秀徳(東京美装興業)

② 東京都23区における清掃工場に対する住民の意識変化の変遷

—嫌忌施設から受容される施設へ—

橋本治(日本大学)、他

③ 還水を利用した清掃工場排熱のカスケード利用の提案

浜田真祐未(東京工業大学)、他

④ 夏期冷房設定温度の26℃から27℃への変更による執務者温冷感申告の変化

金沢に立地するZEBオフィスの温熱環境・エネルギー性能検証 第5報

新村苑華(金沢工業大学)、他

⑤ 自然換気及び木虫籠ルーバーに関するエネルギー削減効果の推定

金沢に立地するZEBオフィスの温熱環境・エネルギー性能検証 第6報

加藤創(金沢工業大学)、他

⑥ 地下水熱源躯体蓄熱放射・床吹き出し空調のシステムCOP評価

金沢に立地するZEBオフィスの温熱環境・エネルギー性能検証 第7報

渡陽(金沢工業大学)、他

1550 休憩

1600 研究発表会・セッション2(司会：湯浅、永峯)：発表10分+質疑5分

⑦ 集合住宅におけるダイナミックインシュレーション窓による断熱改修に関する研究

—群馬県前橋市内の公営住宅を対象とした現場実測による性能評価—

木村秀斗(前橋工科大学)、他

⑧ 建築物におけるバイオミクリーの適用可能性とその効果

—Self-Shading Wallの効果に関する数値シミュレーション—

光山武宏(前橋工科大学)、他

- ⑨蓄電池・電気自動車を連携させた ZEH 住宅の性能評価
第 1 報 群馬県藤岡市のモデル住宅を対象とした実測結果の分析
[野村颯太](#) (前橋工科大学)、他
- ⑩蓄電池・電気自動車を連携させた ZEH 住宅の性能評価
第 2 報 数値シミュレーションを用いた EV の条件変更による効果の検討
[佐藤廉](#) (前橋工科大学)、他
- ⑪スマートタウンにおける住宅の電力消費と蓄電池の運用に関する研究
[田中大雅](#) (東京工業大学)、他
- ⑫スマートタウンにおける蓄電池の有効な運用方法に関する研究
[佐藤俊](#) (東京工業大学)、他

1730 [閉会の辞](#) (学術委員会委員長: [湯浅](#))

(3) 若手発表者 (上記プログラムにおける下線有り発表者) の評価方法

①審査項目

- ・梗概のわかりやすさ (1: やや劣る 2: 普通 3: 優れている 4: 極めて優れている)
- ・発表のわかりやすさと適切性
- ・質疑応答のわかりやすさと適格性

②審査員: 学術委員会委員 (大会参加者)

(4) ZOOM 発表時の設定

- ・発表者は、「01: [安蘇秀徳](#) (東京美装興業)」～「12: [佐藤俊](#) (東京工業大学)」のように ZOOM 氏名を設定し、参加者リストの最前に表示されるようにする。その他の参加者は、「[湯浅和博](#) (東京工業大学)」等とする。
- ・質疑がある場合には ZOOM の「挙手」等で、司会からの指名を待つこと。

(5) 参加費等

①参加費

- ・会員無料、全国ビルメンテナンス協会会員および学生 1000 円/人、非会員 2000 円/人
- ・発表登録費 1000 円/題

②参加申込 (締切 **11 月 14 日**)

- ・参加者は事前に登録する。(送付先: info@riemam.org)
- ・事前登録者には大会専用 ZOOM-URL を配信する。

③振込先

三井住友銀行 三田通支店 普通預金 日本環境管理学会
店番号 623 口座番号 6533120

(6) その他

- ・参加者への論文 PDF 配信の時期は 11 月上旬を予定する。
10 月末までは原稿の修正を可能とする。
- ・学会 HP への論文 PDF 掲載の時期は 2024 年 3 月上旬を予定する。